届出様式

様式13の2

がん治療連携計画策定料の施設基準に係る届出書添付書類

- 1. 計画策定病院に係る事項
 - (1) 指定等について(いずれかに〇をつける)
 - ①がん診療連携拠点病院・②がん診療連携拠点病院に準じる病院

(2) がん診療の状況について

年間入院患者数	名	(内)がんによる	名					
年間悪性腫瘍手術件数	件	年間化学經			件			
年間放射線療法件数	件	(算出期間:	年	月	日~	年	月	日)

2. 連携保険医療機関に係る事項

がんの種類	連携保険医療機関名	病床数(病院)	連絡先			

[記載上の注意]

- 1 2の連携保険医療機関は地域連携診療計画が作成されているがんの種類ごとに、連携する保険医療機関を全て記載すること。ただし、地域連携診療計画やがんの種類により、連携する保険医療機関が変わらない場合には、同一の枠に複数のがんの種類を記載することができる。
- 2 計画策定病院においてあらかじめ作成され、連携保険医療機関と共有された地域連携診療計画を添付すること。
- 3 地域連携診療計画書の作成に当たっては、様式13の4を参考にすること。
- 4 地域連携診療計画書は、計画策定及び連携保険医療機関ともに同じものを届け出ること。

様式13の3

がん治療連携指導料の施設基準に係る届出書添付書類

1. 連携する計画策定病院に係る事項

保険医療機関の名称	連絡先	治療を担うがんの種類

[記載上の注意]

- 1 計画策定病院においてあらかじめ作成され、連携保険医療機関において共有された地域連携診療計画を添付すること。
- 2 地域連携診療計画書は、計画策定及び連携保険医療機関ともに同じものを届け出ること。

がん治療連携計画策定料・がん治療連携指導料連携計画の届出に係る連携計画の例

〇〇〇治療に関する連携計画書

担当医師:

連絡先:

計画策定病院(A):

			禄		連携医療機関(B):			担当医師:		連絡先:		
術後又は	退院後からの期間	退院時	術後1ヶ月	• • •		術後1年	• • •		術後3年	• • •		
受診予	定日(又は月)	△月△日	〇月〇日	• • •		×月×日	• • • •					
	医療機関	Α	В	В	В	Α	В					
達成目標												
患者自覚症状	具体的な項目											
	•••											
71E-1/												
診察	具体的な項目											
	•••											
	血液検査											
	(腫瘍マーカー等)											
	•••											
検査	画像診断項目											

[記載上の注意]

説明·指 説明項目

連携 診療情報の提供

- 1 示したものはあくまで様式例であることから、それぞれにおける連携のしかたがわかる計画書であれば必ずしもここに示した様式に準じる必要はない。
- 2 各項目もあくまで例示であることから、がんの種類や治療法に応じて、必要な項目を追記又は不必要な項目を削除して作成すること。
- 3 各診療において観察・検査等を行うべき項目について、あらかじめ、当該診療日に印をつけるとともに、結果等を書き込んで使用する形式が望ましい。
- 4 届出に際しては、各疾患又は治療法ごとに作成した連携計画を全て添付すること。